20〇〇年〇月〇日制定

みらいスクールプラットフォームクラウドサービス利用規約（ご利用者様用）

（第1.0版）

第１条（提供）

１．○○○○（以下、「当団体」といいます）は、デジタル教科書・教材クラウド配信サービスみらいスクールプラットフォームクラウドサービス（以下、「本サービス」といいます）の利用規約（以下、「本規約」といいます）を定め、これにより本サービスを提供します。

第２条（承諾と契約成立）

１．ご利用者様は本サービスの利用を開始した時点で、本規約の内容を承諾したものとみなされます。

２．当団体は当該申込みを行ったご利用者様に対し、本サービスの利用に係るユーザーID、パスワードを発行し、ご利用者様に通知します。当該ユーザーID、パスワードの通知をもって、本サービスに係る契約の成立とします。

３．ご利用者様は、ユーザーID及びパスワードを厳重に管理するものとし、その遵守を当団体に対して保証するものとします。

第３条（本サービスの利用中止）

１．当団体は次の場合には本サービスの一部又は全部の利用を中止することがあります。

①サーバシステムのメンテナンス等、本サービスの提供に係る設備の保守上、工事上又はサービス

提供上やむを得ないとき

②天災、事変、その他の非常事態が発生し、又は発生するおそれがあるとき

③本サービスが正常に動作せず、本サービスを継続して提供することが著しく困難であるとき

④法令等に基づく強制的な処分により本サービスを提供することが著しく困難となったとき

⑤本サービスの提供に係る設備を不正アクセス行為から防御するために必要なとき

２．当団体は前項の規定により本サービスの利用を中止するときは、あらかじめご利用者様にその旨を通知します。ただし緊急やむを得ない場合はこの限りではありません。

第４条（本サービスの利用停止）

１．当団体は、ご利用者様が次に該当するときは、本サービスの利用を停止することがあります。

本規約に反する行為であって、本サービスに関する当団体の業務の遂行又は当団体の本サービスの提供に係る設備に著しい支障を及ぼし、又は及ぼすおそれがある行為をしたとき

２．当団体は、前項の規定により本サービスの利用を停止するときは、あらかじめその理由、利用停止をする日及び期間をご利用者様に通知します。ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

第５条（責任の制限）

１．当団体は本規約で特に定める場合を除き、ご利用者様に係る一切の損害を賠償しないものとし、ご利用者様は当団体にその損害についての請求をしないものとします。また、ご利用者様は、本サービスの利用により第三者に対し損害を与えた場合、自己の責任でこれを解決し、当団体にいかなる責任も負担させないものとします。

２．当団体は、本サービスの利用により生じる結果について、ご利用者様に対し、本サービスの提供に必要な設備の不具合、故障、第三者による不正侵入、商取引上の紛争、法令等に基づく強制的な処分又はその他の原因を問わず、いかなる責任も負担しないものとします。

３．当団体は、本規約の変更等により、ご利用者様の自営端末設備等の改造又は変更（以下、この条において「改造等」といいます。）を要することとなる場合であっても、その改造等に要する費用については負担しません。

４．本規約に明示的に規定されている場合を除き、本サービスがご利用者様の利用目的に適切又は有用であること、ご利用者様の期待通りの品質・効用を有すること、第三者によってシステム内に侵入されないことを保証するものではありません。

５．本サービスは、明示又は黙示を問わず、本サービスについて一切の保証(本サービスの通信速度、レスポンス、正確性、完全性を含みますがこれらに限定されないものとします。) を行うものではありません。

６．当団体は、当団体が別途定める動作環境以外では、いかなる動作保証も致しません。

第６条（禁止事項）

１．ご利用者様は、次の内容を遵守するものとします。

①当団体又は第三者の著作権その他の権利を侵害する行為をしないこと。

②本サービスによりアクセス可能な当団体又は第三者のデータの改ざん、消去等をしないこと。

③第三者になりすまして本サービスを利用する行為をしないこと。

④意図的に有害なコンピュータプログラム等を送信しないこと。

⑤本サービスを提供に係る設備に無権限でアクセスし、その利用又は運営に支障を与える行為をしないこと。

⑥本人の同意を得ることなく、又は詐欺的な手段により第三者の個人情報を収集する行為をしないこと。

⑦本サービスの利用にあたり、次に掲げる行為をしないこと。

・他者の財産、プライバシー若しくは肖像権を侵害する行為、又は侵害するおそれのある行為。

・他者を不当に差別若しくは誹謗中傷・侮辱し、他社への不当な差別を助長する行為。

・その他犯罪に結びつく、又は結びつくおそれの高い行為。

・当団体に無断で他者に広告、宣伝若しくは勧誘のメール、メッセージ等を送信する行為、又は社会通念上他者に嫌悪感を抱かせる、若しくはそのおそれのあるメール、メッセージ等を送信する行為。

⑧その他、法令、本規約若しくは公序良俗に反する行為、サービスの運営を妨害する行為、当団体の信用を毀損する行為、又は、当団体若しくは第三者に不利益を与える行為をしないこと

⑨ソフトウェア及び関連書類について、コピー、修正、改変、改竄、修理又は派生著作物を創作する行為をしないこと。

⑩ソフトウェアについて、リバースエンジニアリング、アセンブル、逆アセンブルコンパイル若しくは逆コンパイルをする、又は本サービスの提供若しくは本サービスへのアクセスに用いられるソースコードを発見する及び再現する行為をしないこと。

⑪ソフトウェア及び関連書類のコピーを第三者に配布しないこと。

⑫ソフトウェア又はソフトウェアの全部若しくは一部のコピーを何らかの手段で提供、貸与、販売若しくは譲渡すること、又は第三者のためにそれを使用する行為をしないこと。

⑬その他前各号に該当するおそれのある行為又はこれに類する行為をしないこと。

２．当団体は、ご利用者様の本条に規定する義務違反により発生する損害について一切の責任を負わないものとします。

３．ご利用者様は、本サービスに係るID及びパスワード（以下、「ID等」といいます。）を管理する責任を負うものとし、その内容を第三者に知らせてはならないものとします。

４．ご利用者様が前項の規定に違反して本サービスに係る当団体の業務遂行又は本サービスを提供に係る設備に著しい支障を及ぼし、又は及ぼすおそれがあると当団体が判断した場合、当団体ID等の変更その他必要な措置をとる場合があります。当該措置によりご利用者様に発生する損害について、当団体は一切の責任を負わないものとします。

５．当団体は、前項の規定により必要な措置をとる場合は、あらかじめ理由を添えてその旨をご利用者様に通知します。ただし、緊急やむを得ない場合はこの限りではありません。

第７条（情報の管理）

１．当団体は、ご利用者様が当団体に登録し、インターネット上で提供した情報又は文章等が、以下の事項に該当すると判断した場合、ご利用者様に通知するとともに、当該情報又は文章等を削除することができるものとします。

①本サービスの保守管理上必要であると当団体が判断した場合。

②登録、提供された情報又は文章等の容量が所定の記録容量を超過した場合。

③その他、不適切な文章である等、当団体が削除の必要があると判断した場合。

第８条（コンテンツの権利、更新、二次利用）

１．本サービスの提供に関連して、当団体がご利用者様に貸与又は提示するソフトウェア等のプログラム又は物品（本規約、サービス機能・料金規程、取扱マニュアル等を含みます。以下本条において

「プログラム等」といいます。）に関する著作権及びそれに含まれるノウハウ等一切の知的財産権は当団体又は当団体の指定するものに帰属するものとします。

２．本サービスを利用するにあたりご利用者様が作成、当団体に提供した入力データに関する所有権、著作権及びそれに含まれる一切の知的財産権は、ご利用者様に帰属するものとします。データを送信した時点で、当団体又は当団体が本サービスに提供するにあたり協力を得ている第三者が、入力データを使用することを承諾するものとします。

３．出力データ及び派生データの所有権、著作権及びそれに含まれる一切の知的財産権は、当団体又は当団体が本サービスに提供するにあたり協力を得ている第三者に帰属するものとします。

４．本条の規定は本サービス利用に係る契約の終了後も効力を有するものとします。

５．当団体は、ご利用者様に何らの事前の通知をすることなく、本サービスにおける各コンテンツの内容の追加及び変更をする事ができるものとします。

第９条（収集データの取り扱い）

１．本サービスでは、以下のデータを保持します。

（１）ユーザー情報

デジタルコンテンツを利用するユーザーに関する情報。

（２）ログ情報

デジタルコンテンツを利用するユーザーに関する情報。以下の4種類に分類されます。

①システムログ

システムの動作に関するログ。不具合時の問題解析等システム管理に利用。

システム管理者のみが利用。

②操作ログ

ボタン押下やページめくりなどの操作の記録データ。

③学習ログ

ペン描き込みや最後に開いたページなど、学習の記録を示すデータ。

④環境設定情報

ペン色やサイズ、背景色などの環境設定データ。

２．ご利用者様は、本サービスのシステムログをシステム管理者がシステムの運用管理サービス向上等のために利用することを承諾するものとします。

３．ご利用者様が、操作ログ、学習ログ環境設定情報の取得を承諾した時は、当団体の責任で適正に取り扱うものとします。

４．当団体及び当団体が指定する第三者は、操作ログ、学習ログ及び環境設定情報を出所が特定されない方法で、これに加工、改変、集計、分析のその他の処理を施した、二次的データを作成して利用することができるものとします。当団体は、ご利用者様から取得済みの操作ログ、学習ログ及び環境情報について、関係法令の定めに従って適正に取り扱うものとします。

第１０条（機密保持）

１．当団体は、本サービスの提供によってご利用者様から当団体に提供された情報は、第三者には開示いたしません。ただし、ご利用者様が事前に了承した場合はこの限りではありません。

２．前項の定めにかかわらず、当団体は、法令の定めによりご利用者様から提供された情報の開示を要求された場合、当団体は遅滞なくご利用者様に通知することで、ご利用者様の事前承諾を得ることなく、必要且つ最小限の範囲において当該情報を開示することができるものとします。

３．ご利用者様は、本サービスの利用にあたって知り得た当団体の機密情報（本サービスのシステムログのデータを含みますが、これに限りません）を、第三者に開示・漏洩してはならないものとします。

４．当団体は、ご利用者様の個人情報を以下に定める当団体の「個人情報保護方針」に従い適切に取り扱うものとします。

（ＵＲＬ）

<https://XXXXX.XXXXX>

以 上